

サステイナブル高島ネットワーク会議

高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略 「ひと(移住・定住促進)」を軸とした 官民共有と一貫政策に向けて

2019.10.31.

一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会
理事 地域経済分析研究会 佐々木武

高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略

持続可能なまち高島をめざして：H27年10月（H29年1月第2版）

I 高島市人口ビジョン

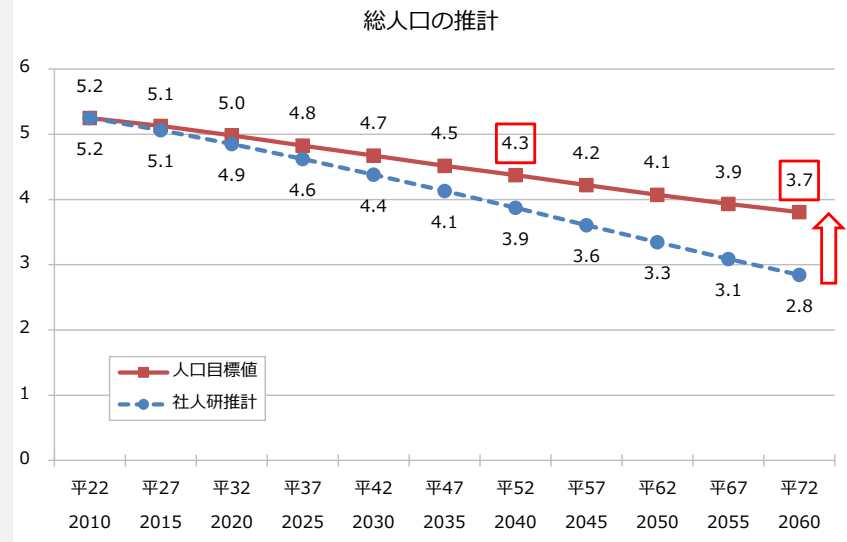
人口の将来展望：人口減少に歯止めをかける

- ・総人口：48,449人（2019年）、3.9万人→4.3万人（2040年）、2.8万人→3.7万人（2060年）
- ・自然増減：出生数300人台（H26/2014年）を維持
- ・社会増減：転出超過傾向→子育て世代に誘導でゼロ化（2015年～2019年）

II 高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標(KPI)

- ①雇用創出：5年間で1,000人
→企業誘致：PLANT3：110人、STAGEX高島：30人
(パートタイム含む)
- ②若者(20～30歳代)流出減：
5年間で転入者2,500人
- ③結婚・出産・子育て環境：5年間で1,500人
- ④地域連携：小さな拠点5か所



【総合戦略の基本的な考え方】

不可避の人口減少を抑制し、年代間バランスのとれた人口構成を実現し、高島の持続可能なまちづくりを進める。

- 1.人口減少と地域経済縮小の克服
- 2.まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す。

【基本目標と課題】

課題1【移住・定住促進】転入者:5年間で2,500人
「高島ブランド戦略＋受け皿政策」

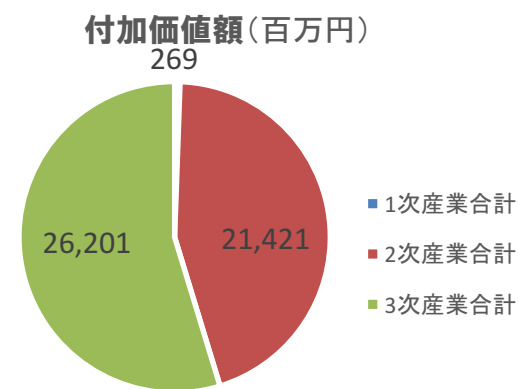
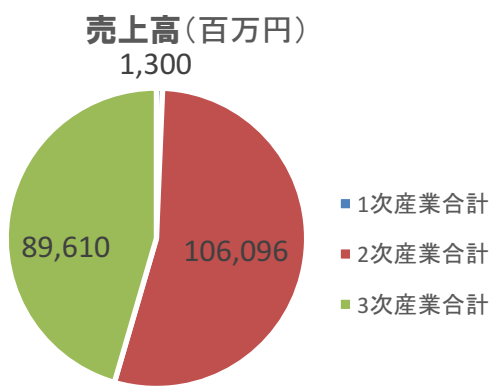
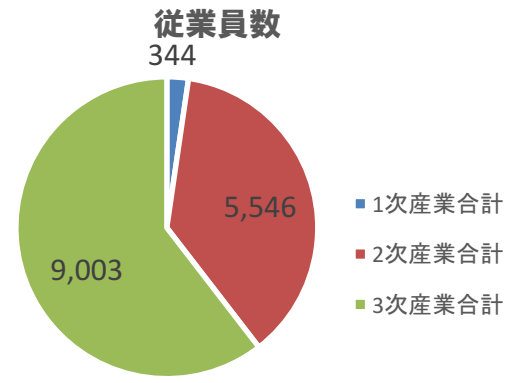
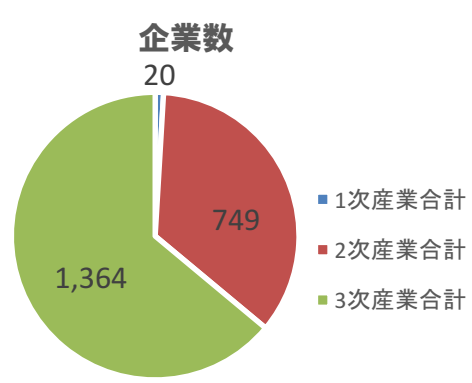
課題2【付加価値額向上】雇用創出:5年間で1,000人
「地域企業活性＋企業誘致＋起業創出支援」

高島市の概要2:しごと(産業構造)

【産業構造】
企業数:2,133社
従業員数:14,893人
生産額(売上高):1,970億円
付加価値額:479億円
 (生産額/付加価値額)
 ・1次産業:13億円/3億円
 ・2次産業:1,061億円/214億円
 ・3次産業:896億円/262億円

* 生産額・付加価値額は、一部業種の数値が不明となっている

【伝統産業】
繊維:高島ちぢみ・高島帆布
発酵:酒・醤油・酢・味噌・鮎ずしetc.
扇骨:シェア90%以上
 * 近江商人発祥の地(高島屋etc.)



(出典:RESAS2016年データ)



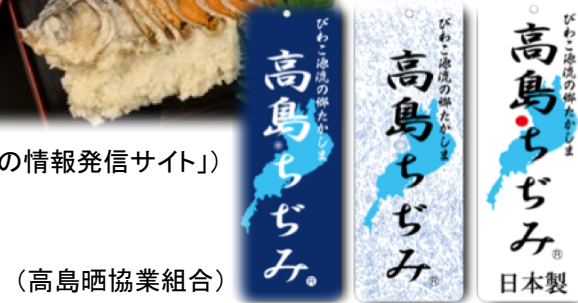
(滋賀大学経済学部附属史料館所蔵)

■発酵食文化
 水が豊富で湿潤な土地柄が育んだ食文化としての、酒、醤油、酢、味噌、鮎ずしなど伝統食材の宝庫。



(滋賀県「滋賀県の美味しい「食」の情報発信サイト」)

■伝統産業
 全国シェア90%以上を誇る扇骨。
 高島ちぢみや高島帆布などの高島織物が地場産業。



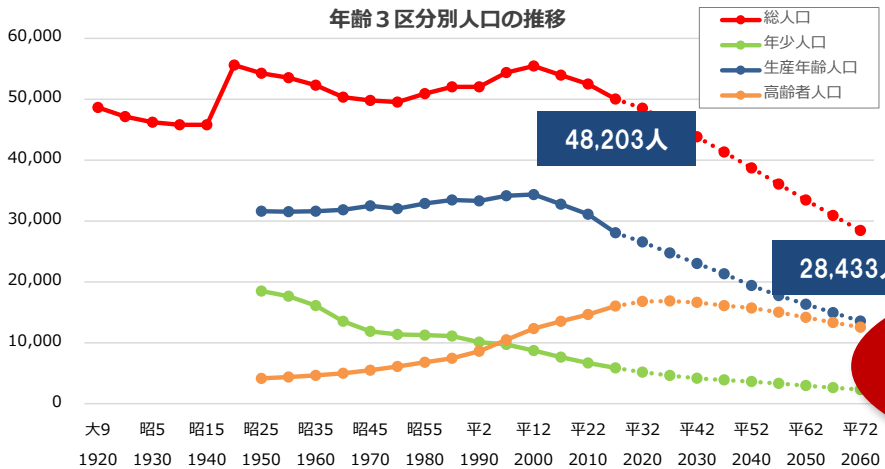
(高島晒協業組合)

高島市の概要3:ひと(人口動態)

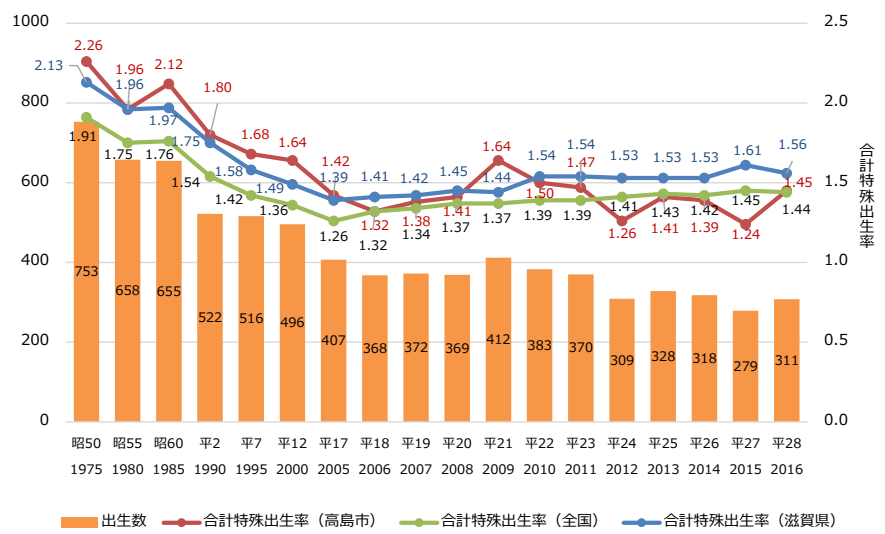
(出典:高島市)

【人口動態】
人口:48,203人、世帯数:20,466世帯(2019/12現在)
1世帯あたり@2.36人
高齢化率:35.3%(滋賀県No.1)*滋賀県:25.9%(2019/7現在)

年齢3区分別人口の推移



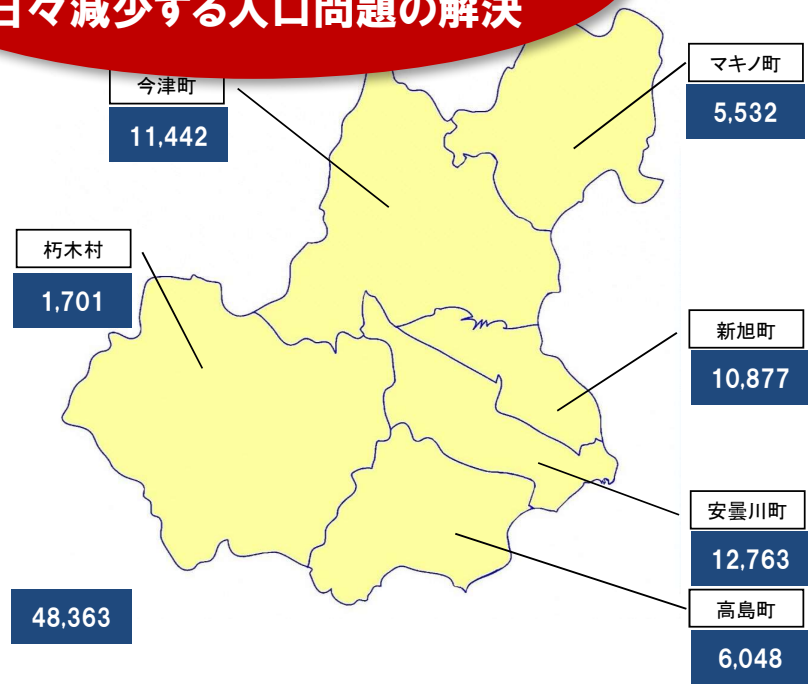
出生数と合計特殊出生率の推移



市域の変遷 (沿革)



**高島市まち・ひと・しごと創生
 最優先戦略課題は
 日々減少する人口問題の解決**



【移住・定住者の政策与件】

- ◆居住エリア:大津(県内)、京都、大阪
- ◆年齢層:30歳代子育てファミリー

【移住・定住コンシェルジュ事業の状況】

- ◆相談者居住地(H30):県内44、京都31、大阪40(N207)

【高校生アンケート調査報告書】

- ◆高島市が好き:72.8%(好き27.9%＋やや好き44.9%)
- ◆将来高島市に住みたい:52.2%
- ◆住むための必要条件
 - ①買い物などの日常生活が便利:53.1%
 - ②地元に通きたい仕事がある:41.3%
 - ③公共交通や通勤が便利:37.7%
 - ④子育てや教育環境が充実:34.1%
 - ⑤医療や福祉が充実:24.3%

高島の“No.1 or OnlyOne”の強み(地域資源)による 【選ばれる理由=顧客価値の「違い」の明確化】

*「強みと顧客価値」、特に「県内の他の市町との違い」の見える化が必要

家計(支出)

◆イニシャルコスト

滋賀県下で、地価が最も安いNo.1市(強み)

◆ランニングコスト

滋賀県下で、物価がトップクラスで安い(推測/強み) *根拠の抽出が必要

【高島市/公示価格】

MIN15,100円/m²(新旭町深溝)

MAX41,600円/m²(今津町住吉)

仕事(収入・職場環境)

◆夫: 大津、京都、大阪への通勤圏(強み)

◆妻: 高島市・周辺地域でのパート雇用の創出(弱みの克服→政策強化)

生活(暮らしぶり)

◆利便性: 買い物エリア(今津・新旭・安曇川)、教育・医療エリア

◆快適性: 自然・レジャー(朽木)・食事・物産スポット

⇒「水(天然水)と森・海の恵み」が、「美味しい食生活」を生み出す

【高島「移住・定住」Only Oneブランドコンセプト】
『棲みつなぐまち高島』(子育て回帰を繰り返すまち)

①2代目以上の棲みつなぎ「子育てU・Jターン家族」
高島周辺に実家がある(高島を知っている)女性・ファミリー
⇒高島出身女性(高校卒業生)の追跡・囲い込み

②1代目の棲みつなぎ「子育て多子家族(4人以上)」
高島をあまり知らない女性・ファミリー
⇒大津・京都・大阪出身・在住の女性への
「高島＝困りごとが解決できる素敵なまち」認知促進

4人以上:1,073.3世帯
(全5,099.2世帯)

③棲みつなぎ協力者「こだわり系家族」
高島でソーシャル・クリエイティブな暮らしを志向するファミリー
⇒ソーシャルビジネス&街並み・アイデンティティの開発・発信の協力者

①2代目以上の棲みつなぎ「子育てU・Jターン家族」

【ニーズ(困りごと)】

◆子育てや生活費が大変、母親とゆっくりしたい

【顧客価値】

◆「妻の実家に近い」→“子供の面倒を見てもらえる、何かと便利”
(夫は妻に従う)

【政策課題】

◆高島出身女性(高校卒業生)の追跡・困り込み
⇒「里心の醸成」(高校と連携し事業化)

◆女子会:「子育てママ里帰りイベント」

盆・正月など里帰り中に、食育・田舎体験etc.イベント、医療・保育・教育子育てなんでも無料相談

*子育てにやさしいまち(支援の充実)訴求:子供医療費助成、多子世帯などの保育料無料化

◆同窓生:「同窓生つながり事業」

同窓生の集う(同窓会)場所提供、同窓生SNSグループ作成、同窓生ふるさと納税(→収入の活用)

②1代目の棲みつなぎ「子育て多子家族(4人以上)」

【ニーズ(困りごと)】

現状:多子家族(4人以上)・賃貸住まい

“戸建住宅(土地付き)へ住み替えたい”、“出費(生活費)を抑えたい”

【顧客価値】

「多子家族が、自然豊かで生活便利、安心・リーズナブルで、美味しく暮らす」

- ・分譲住宅or古民家リノベーションと連動:2,500万円以下、ゆとりの広さと間取り(5LDK・150㎡)+車(2台)+庭付
- ・「生活コスト応援:物価指数・エンゲル係数、水道光熱費、医療・保育・教育費」+「美味しい生活満喫」
- ・自然環境(アウトドア派)+中江藤樹(大孝・10歳の志)の教育

◆住宅モデル:今津・安曇川エリア
・土地:700万円(@3万円/㎡×230㎡)
・建物:1,800万円
(@12万円/㎡×150㎡・5LDK)

【政策課題】

大津・京都・大阪出身・在住の女性への
「高島=多子家族の困りごとが解決できる素敵なまち」の認知促進

【高島Only One暮らしマップ】-“高島で暮らしたくなる訳がある”

* 高島を拠点とした「Only Oneの生活(暮らしぶり)」をできる限りビジュアル(画像)化する

- ◆地理軸:高島市内+30km圏内周辺地域(海のある福井県まで車で数十分)
- ・買い物エリア(今津・新旭・安曇川)、教育・医療エリア、自然・レジャースポット(朽木)、食事・物産スポット

◆時間軸

- ①曜日別:平日:夫(通勤)・妻(パート・家事)・子供(保育・学校)別、休日:家族で過ごす
- ②季節:春・夏・秋・冬、自然の見どころ+行事・イベント⇒新たなイベントも要検討

③棲みつなぎ協力者「こだわり系家族」

【ニーズ(困りごと)】

◆田舎で暮らし、地域コミュニティや地域おこしをしたい

【顧客価値】

◆ソーシャルビジネス&街並み・アイデンティティの
開発・発信の協力者になれる

【政策課題】

◆高島市のアイデンティティの具現化と
多子家族が集うナチュラルで素敵な街並みをデザインする

“田舎でスローライフな生活スタイル、純朴でアットホームな人々との地域コミュニティ”

* 生きもの田んぼ、みのり農園、里山・薪エネルギー、結びめ(風と土の交響)、晴耕舎etc.
ex.地域おこし協力隊制度の活用

【高島交流人口コンセプト:移住・定住のきっかけづくり】

【ターゲット顧客】*観光入込数399万人(宿泊33万人)

◆居住エリア:滋賀県内(大津)、京阪神、名古屋、インバウンド

◆年齢層:30歳代子育てファミリー(ターゲット顧客:子育て多子家族)

①2代目以上の棲みつなぎ「子育てU・Jターン家族」

高島周辺に実家がある(高島を知っている)女性⇒「里心の醸成」

ex.女子会:「子育てママ里帰りイベント」、同窓生:「同窓生つながり事業」

②1代目の棲みつなぎ「子育て多子家族(4人以上)」

高島をあまり知らない女性・ファミリー⇒「移住・定住のきっかけづくり」

観光を通じて「高島=多子家族の困りごとが解決できる素敵なまち」を認知促進

【高島Only One観光マップ】

*「強みと顧客価値」、特に「県内の他の市町との違い」の見える化が必要

◆ファミリーの車観光の楽しみ方を提供する「子育てママ応援観光(半径20km圏内)」

「水(天然水)と森・海の恵み」が「美味しい食生活」を生み出すスポットを体験

ex.「子育て・多子家族」が体験する田舎暮らしグリーンツーリズム

ex.「子育て・多子家族」が憩う道の駅企画・サービス(藤樹の里あどがわ・マキノ追坂峠・くつき新本陣)

ex.賑わい・生活便利感の見える化(演出)→目抜き通りの演出(湖の幸・海の幸・山の幸軽トラ市)

移住・定住促進につながる業種との「官民」一体連携

①移住・定住促進と一貫した受け皿としての

「戸建分譲住宅 or 古民家リノベーション」不動産・建築業

- ◆2代目以上の棲みつなぎ:「子育てU・Jターン家族」のための住宅
- ◆1代目の棲みつなぎ:「子育て多子家族(4人以上)」のための住宅
- ◆棲みつなぎ協力者:「こだわり系家族」のための住宅

②家計(支出)抑制企業

- ・公共インフラ(水道光熱費、医療・保育・教育費)、物価低減に貢献

③妻(子育てママ)のパート先企業(＋夫の転職先企業)

- ・求人数(定量)・賃金(衛生要因)・従業員満足(動機づけ要因)改善の推進
- ex. 共稼ぎ84.1%→ワークライフバランス＋保育施設の連動＋健康経営

女性が働きやすい
「人に優しい高島」
推進企業の創出

◆交流人口(観光)促進企業の創出として

④ファミリーの車観光の楽しみ方を提供する「子育てママ応援観光」支援企業

- ◆子育て中のママが、気兼ねなく満喫できる体験観光(非日常→日常への予感)
- ex. 一棟貸し簡易宿泊所、田舎暮らしグリーンツーリズム

「①地域企業活性＋②企業誘致＋③起業創出」支援方向性

①「**地域牽引企業(有望業種・黒字企業)**」の洗い出しと重点支援
「**優良企業、特化型ビジネス企業、従業員満足の経営企業**」の支援&魅力発信
【付加価値額向上支援】:業種別企業数・売上高・付加価値額・従業員数精査
【事業承継支援】:企業数減少理由の分析(廃業・倒産・売却M&A)

ex.地域未来牽引企業創出、知財権・サポイン・補助金等支援など

* 地域未来牽引企業:高島晒協業組合・新旭電子工業(株)・太陽精機(株)・新生化学工業(株)・光亜興産(株)(STAGEX高島)

ex.電子部品・機械・プラスチックの活性化

ex.発酵産業の発展促進(滋賀「発酵産業」成長推進化研究会)

産業連関表＝『地域経済の決算書』
の活用による経済効果の把握

②**地域経済循環と親和性や地元企業との経済効果の高い「企業誘致」**
⇒規模の追求型ではなく、範囲の経済の相乗効果を生む「地域の産業連鎖」の形成

③**地域経済循環とのシナジー業種＝成功確率の高い「起業創出」支援**
Buy-Localにつながる「優れた価値創造・チャレンジ人材」の創業支援
ex.脱サラ・Uターン、地域おこし協力隊などへの地域経済・地域資源を活かした創業塾